

YAMAHA NEWS RELEASE

文書・データの大量送信を低コストで実現

■パソコンからISDNを通じたファイル転送、ボリューム転送を実現

PC9800シリーズ用ISDN通信ボード

ヤマハFDわーぷ『DWX1』

新 発 売

1993年3月

ヤマハ株式会社

本社：静岡県浜松市中沢町10-1

社長：上 島 清 介

当社は、ISDN(総合デジタル公衆回線網)の持つ高速デジタル通信の性能を最大限に活用して、PC9800シリーズパソコンから高速で信頼性の高いデータ転送を実現する通信用ボード、ヤマハFDわーぷ『DWX1』を3月10日(水)から全国で発売します。



《『DWX1』の概要》

当社では、フロッピーディスクのデータをISDNを通じて転送するフロッピーディスクファクシミリ「FDわーぷ」シリーズとして「FDX1」、「FDX10E」の2機種を既に製品化しています。この2モデルがフロッピーディスクドライブ、電話機能、操作パネルなどを一つのボディに収めたオールインワンタイプであるのに対し、今回の『DWX1』は、NEC製パソコン「PC9800シリーズ」の拡張スロットに接続する通信ボードタイプの製品です。

接続するパソコンのディスクドライブやキーボードなどのコントロール部分を利用するため、新たに設置場所を必要としない省スペース型となっています。『DWX1』をはじめ「FDX1」や「FDX10E」とISDN回線で接続するだけで、簡単に情報ネットワークを構築でき、通常の電話回線と比較して13倍という高速で、しかも信頼性の高いデータ転送ができます。『DWX1』には、専用の通信ソフトウェアが付属しておりメニュー画面に表示される指示に従うだけの簡単な操作で、フロッピーディスクやハードディスクなどに記録された大量のデータを転送することができます。

登録済の相手先とだけ通信する識別着信や、電話料金の表示機能などを備えており、作業の利便性と単純化を実現しています。さらに2チャンネルの同時通信が可能で、データの転送中にパソコンの画面で確認しながら、電話で打ち合せを進めることも可能です。

『DWX1』を利用することにより、現在オフィスでもっとも一般的に利用されているパソコン「PC9800シリーズ」を即座にISDNの通信端末として利用できます。

主な特長は以下のとおりです。

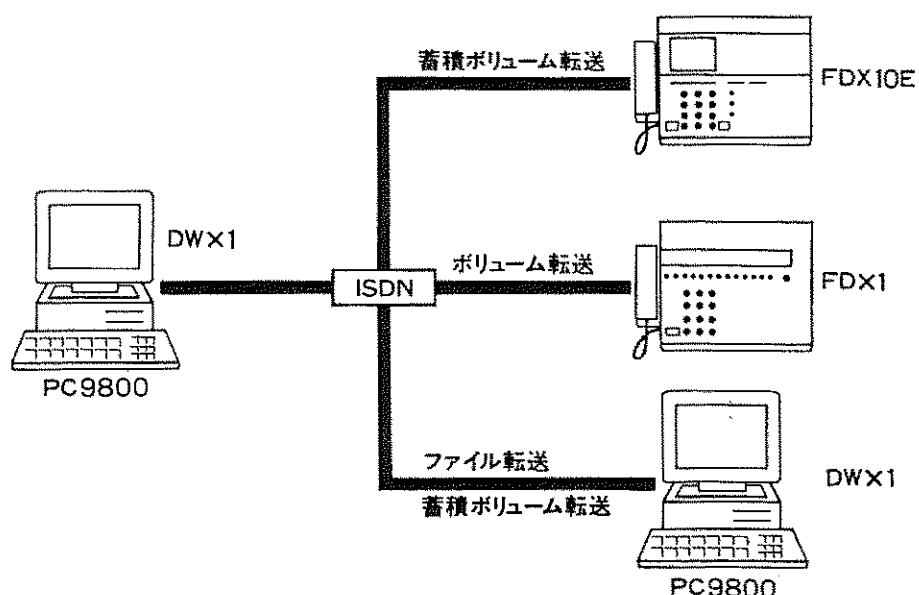
《特 長》

①拡張スロットに装着するだけでパソコンがISDN通信端末に変身。

NEC製パソコン「PC9800シリーズ」の拡張スロットに装着する通信ボードです。新たに設置スペースを設ける必要がなく、手持ちのパソコンをISDNの通信端末として利用できます。

②FDワーブシリーズとの接続で情報ネットワーク構築が簡便に。

『DWX1』を装着した「PC9800シリーズ」をはじめFDワーブシリーズの「FDX1」や「FDX10E」と接続するだけで、ISDNによる情報ネットワークを構築できます。



③通常の電話回線に比べ約1.3倍の高速でデータ通信が可能。

ISDNを使用することにより、1秒間に64キロビットという高速でデータ通信が可能で、効率的で信頼性の高いデータ転送ができます。1メガバイトのデータを約3分で転送できます。

④すぐに使用開始できる専用の通信ソフトウェアが付属。

簡単な操作でデータ転送のできる通信ソフトウェア（3.5インチ、5インチ各1枚）を同梱していますから、すぐに使用開始できます。

⑤ディスクに収められたデータをファイル単位で直接転送。

ハードディスクやフロッピーディスクに収められたデータをファイル単位（複数でも可能）で転送して、『DWX1』を接続した相手方のパソコンにそのファイルのコピーを作成することができます。

ファイルの大きさ（データ量）には制限がないため、フロッピーディスクには収まりきれない大量のデータも転送できます。

⑥フロッピーディスクのデータを、1枚分まるごと転送するボリューム転送。

『DWX1』間のもとより、FDわーぷシリーズ「FDX1」、「FDX10E」間においてフロッピーディスク1枚の内容をまるごと送るボリューム転送が可能です。

⑦モデムを介した通信に比べ作業の利便化、単純化を実現。

登録済の相手先とだけ通信する識別着信（最大100ヶ所）、課金情報通知（電話料金の表示）、短縮ダイヤル（最大100ヶ所）などの機能を備え、モデムを介した通信に比べ作業の利便化、単純化を実現します。

また、2チャンネルの同時通信が可能なことから、データ転送を行いながら、電話機やGⅢFAX、モデムなどを同時に使用することができます。

—対応パソコン—

NEC PC9800シリーズVM同等以上の機種
V、R、D、F、C、E、N、Tモデル
H98（ハイレゾリューションは除く）

—使用OS—

MS-DOS、Ver3.1以上
（Ver.5.0以上とMS-WINDOWSには対応していません。）

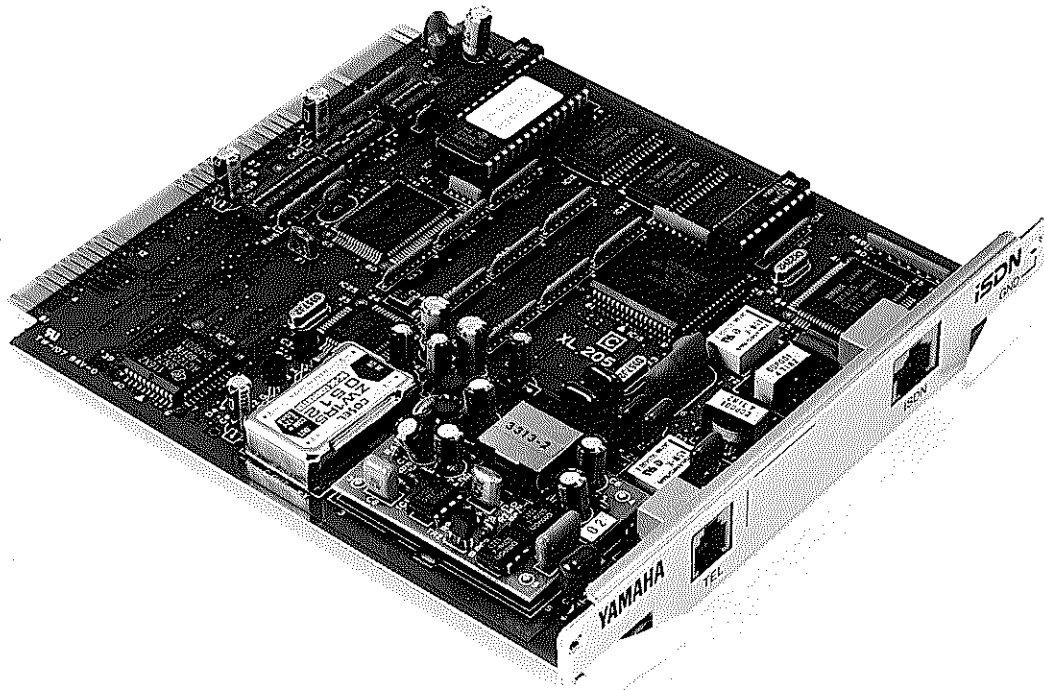
《価格および発売日》

品名	品番	価格(消費税別)	発売日
ヤマハFDわーぶ	DWX1	298,000円	3月10日(水)

《初年度販売予定数》 : 2,000台

《主な仕様》

項目	内容
通信回線	総合デジタル通信網 1回線
通信プロトコル	ISDN通信プロトコル HDLC
網制御機能	AA/AM/MA/MM
通信機能 短縮ダイヤル ポーリング通信 識別着信 時刻指定通信	最大100カ所 相手側のFDデータをこちらから転送 最大100カ所 1件
装置状態監視表示機能	時刻表示、通信時間表示 課金情報表示 発進者番号表示、サブアドレス通知 通信識別表示 通信状態、装置状態表示
ファイル転送機能	発信側からファイルデータを送信/受信
FD転送機能 FDタイプ 記録方式 送受信フォーマット ベリファイ機能 セキュリティ機能	3.5/5/8インチ MFM/FM方式 JIS規格に準拠するもの全てに自動対応 受信されたFDの内容を再度FDから読み出して、 メモリー内容と比較照合 識別着信、親展通信
使用電源、消費電力	DC+5V(許容差=5%) DC+12V/-12V(許容差=10%) 6W
外形寸法、重量	162(W)175(D)25(H)mm 250g
付属ソフトウェア	通信用ソフトウェア3.5インチ、5インチ各1枚



ヤマハFDわーぶ『DWX1』

価格=298,000円<消費税別>